

第206回 河川文化を語る会

参加
無料

貨幣の歴史～造幣局の歴史と大川のかかわり～

元造幣博物館館長

講師 西 正 氏

定員100名

講演要旨

私たちが日ごろ何気なく使っているお金について、その始まりから、今、そしてこれからの姿をお話します。お金の形は、物品貨幣から金属貨幣に、金属貨幣から電子マネーに変化してきました。手にして実感していたお金が数字だけのものに変わり、手ごたえがなくなってきました。新しい生活様式としては、接触しないお金の受け渡しをこころがけする時代になりました。金属貨幣がなくなることはないと思いますが、昔のお金は紙や金属でできていたのかということに驚く世代、時代が将来現れるかもしれません。

今一度、お金の移り変わりを振り返ることによって、それぞれの時代や社会情景を通してお金に対する理解と認識を深めてもらえればと思います。併せて、昨年創業150周年を迎えた造幣局の歴史をお話するとともに、大川のほとりに位置する造幣局の川とのかかわりに触れたいと思います。

日 時

2022年11月28日(月) 15:00～17:00 ※会場受付開始 14時30分

会 場

エル・おおさか(大阪府立労働センター) 5F「視聴覚室」

大阪市中央区北浜東3-14 ・地下鉄谷町線・京阪電鉄「天満橋駅」より西へ300m
・地下鉄堺筋線・京阪電鉄「北浜駅」より東へ500m

申込方法

①氏名 ②(勤務先) ③E-mail または TEL ④(FAX) ⑤職種(建設コンサルタント、建設会社、その他民間企業、行政、財団/社団、NPO等川や水の活動、学生、その他) ⑥二種正会員(個人会員)/一般の別を明記の上、E-mail・FAX・郵送のいずれかでお申し込みください。 ※ ②と④の記載は任意です。

【申込先】●日本河川協会「河川文化を語る会」事務局 ※ 問合せ先をご参照ください

または●大阪府都市整備部河川室 担当：岩井、清水
TEL：06-6944-9296 FAX：06-6949-3129

★右のQRコードを読み取って、受付フォームからお申し込みいただけます。

※ 定員(100名)になりしだい締め切らせていただきます。




申込受付フォーム

【ご参加の皆さまへ】

- ・お申込み後の参加票の送付等はありません。直接会場へお越しください。
- ・天候や新型コロナウイルス感染拡大の状況により、やむを得ず中止する場合は、当協会のホームページでお知らせいたしますのでご確認ください。
- ・発熱のある方や軽度であっても咳、咽頭痛などの症状がある方はご参加をお控えください。
- ・会場では必ずマスクの着用をお願いいたします。また、手洗い・手指消毒の徹底など、感染拡大防止にご協力ください。
- ・CPDプログラムの認定は受けておりませんが、ご希望の方には「参加証明書」を配付させていただきます。

問合せ先

 公益社団法人 日本河川協会 (担当:高木)
東京都千代田区麹町2-6-5 麹町E.C.Kビル3F
TEL:03-3238-9771 FAX:03-3288-2426
E-mail:kataru@japanriver.or.jp

【主催】 公益社団法人 日本河川協会
【共催】大阪の河川(かわ)を愛する会
【後援】大阪府 (予定)



河川 当講演会は、公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています